



つむぐ桜の森

桜をシンボルとした公園空間と周辺エリアとの一体感をつむぎ、都心の森をつくります。

参考資料



公園利用者を中心に、人、自然、地域、多様な価値観やニーズをつむぐ空間の創出を目的として「つむぐ」をコンセプトワードに据え、「人と自然をつむぐ」「人と人をつむぐ」「人と地域をつむぐ」の3つの実施方針を定めました。「つむぐ」という言葉には以下の意味を込めています。

人と自然をつむぐ

- 四季の移ろいを感じられる植栽計画
- グリーンネットワークのハブ機能
- 安全で居心地がよく滞在したくなる空間



人と人をつむぐ

- 平日、休日問わず通年での賑わいを創出
- コミュニティが自然発生する空間デザイン
- 限られた空間の階層的な利用



人と地域をつむぐ

- 「本の森ちゅうおう」「桜川屋上公園」との連携
- 周辺エリアとの相乗効果の創出
- 地域活動の場としての活用



代表企業 公募対象公園施設の保有・管理運営業務	株式会社タカラレーベン
特定公園施設の実施設設計業務 公募対象公園施設の実施設設計業務	UDS株式会社
特定公園施設の実施設設計業務	株式会社森緑地設計事務所
特定公園施設の整備業務	株式会社 かたばみ
公募対象公園施設の施工業務	株式会社レーベンホームビルド
特定公園施設の企画運営事業等	株式会社プライムプレイス



ウッドデッキ(高質化②)



カフェ・レストラン(公募対象公園施設)



屋上テラス(桜の森テラス)



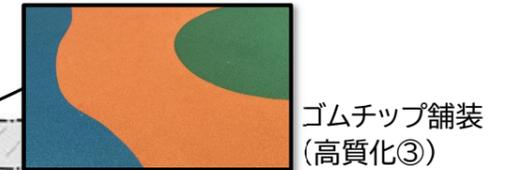
モバイル充電スポット
(高質化④)



芝生広場(高質化①)



トイレ



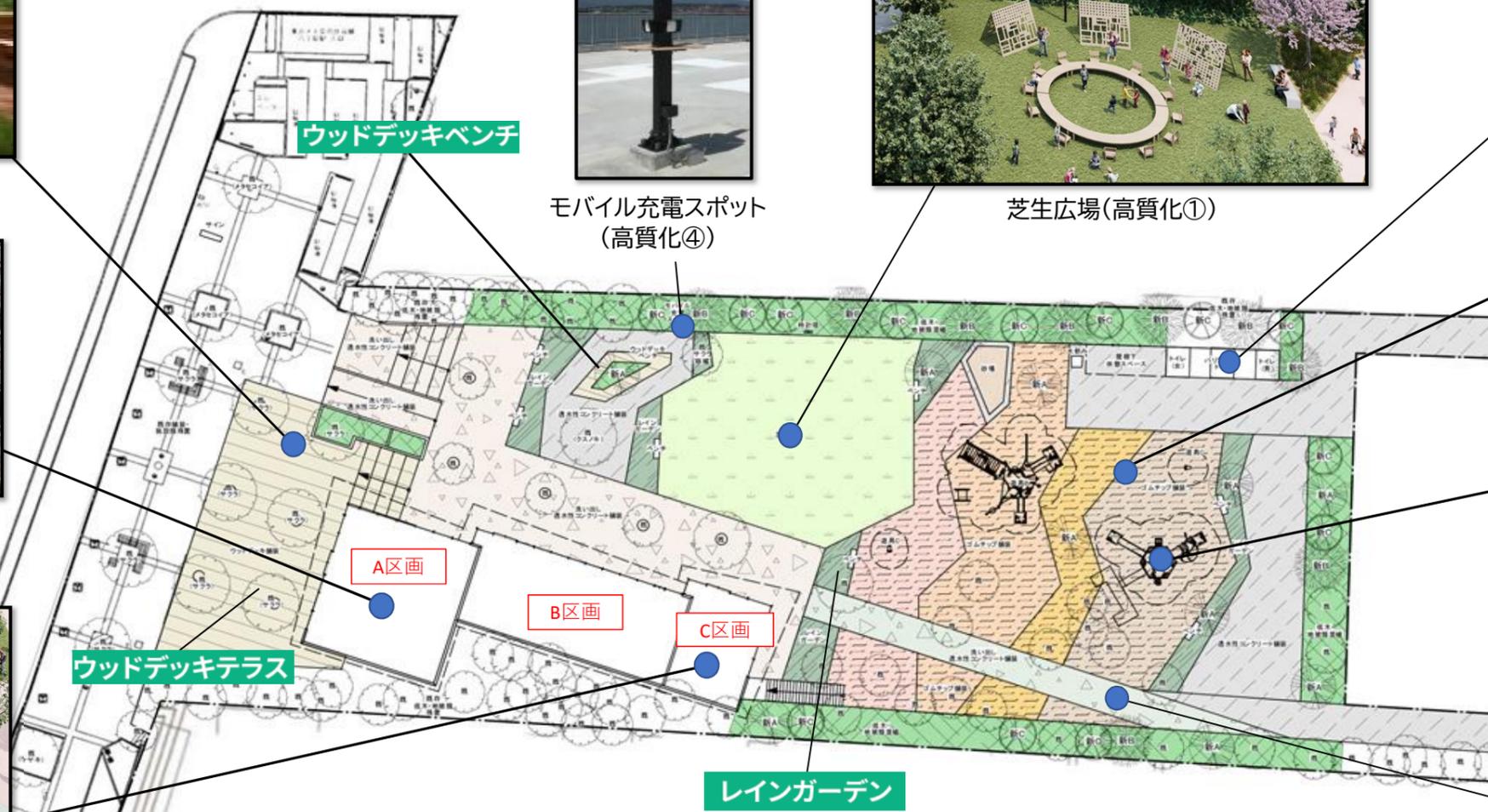
ゴムチップ舗装
(高質化③)



インクルーシブ複合遊具



メインコリドー



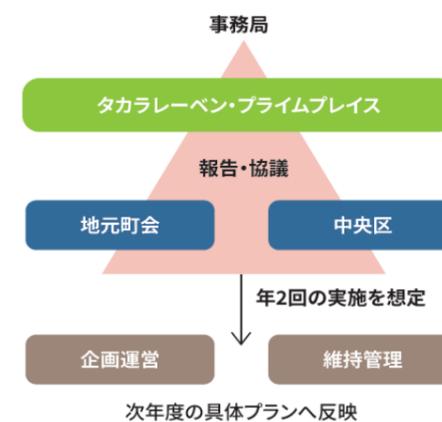
※整備イメージを図面化したものであり、今後の協議により内容や詳細は変更となる場合があります。

整備に伴う高質化について 本公園の利便性と魅力を向上させる、高質化を実現します。

高質化の内容
日常使いとイベント使いを充実させる芝生広場の整備
緑に囲まれた上質な雰囲気演出する人工木樹脂デッキ舗装の整備
子どもの遊びの安全性に配慮したゴムチップ舗装の整備
災害時を想定したモバイル端末の充電に対応したソーラー式のスポットの設置
見回りを兼ねた園内巡回の実施

本公園の魅力を向上させ、利用者が日常生活の中でより深く本公園とつむぎ合うことを目的に、高質化として左図の内容を実施します。高質化の整備範囲を本事業計画地の広域に設定することで、従来の公園施設に比べて利便性、安全性、景観面での魅力向上に資する計画とします。また、企画運営事業において、芝生広場の維持管理の実施および公募対象公園施設の清掃作業員による園内巡回も併せて実施することで、日常的に軽微な変化にも注意を払います。

企画運営事業 本グループ、中央区、地元町会、地域住民による「公園つむぎ会」を組成します。



緑地空間を通して、人と場をつなぎ、周辺住民やオフィスワーカーが安心して集え、活動できる場をつくります。また、本公園を起点に、周辺エリアで次世代に残すべき地域の共有財産をつむぎ、面で賑わいを創り、街の魅力を高める公園空間を目指します。公園つむぎ会を通して、地域の意見やアイデアが出せる質の高い対話の「場」として円滑に運営し、そこで出た意見等を公園運営に活用します。地域防災の強化や地域活動の場を確保するため、現状の活動をアップデートし、地域住民の活動意欲を向上させる施策を一緒に考えます。

※今後の協議により、図面や企画内容等が変更される場合があります。